

2015年1月1日～2025年12月31日の間に札幌医科大学附属病院において

診療を受けられた血液疾患を有する患者さんへ

—「輸血療法における低価値医療（Low-value care）^{ローバリュー ケア}

に関する検討」へご協力をお願い—

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 病院長 渡辺 敦

研究責任者 札幌医科大学附属病院 血液内科 准教授 井山 諭

作成日 2026年 1月6日 第1版

1. 研究の概要

1) 研究の目的

本研究は、札幌医科大学附属病院で治療された血液疾患を有する患者さんの診療記録をもとに、低価値医療（ローバリュー ケア Low-value care）と呼ばれる医療行為を調べるものです。

2) 研究の意義・医学上の貢献

低価値医療は、近年注目されている医療行為の名称ですが、患者さんへの治療効果が期待出来ないにも関わらず行われる医療を指します。一例として、多くの風邪に対しては本来不要な抗生剤が使用されること、美容目的で保湿剤の投与がされること、などがあります。これらの低価値医療は、副作用等の点から患者さんへのデメリットになるばかりか、病院における不要なコスト増加や社会全体の医療費負担の問題にもつながっており、重要な問題点とされています。しかしながら、これまでにこういった治療が低価値医療に該当するのか、包括的に議論されてはきませんでした。今回の研究では、特に血液疾患に対する輸血療法に関して行われている低価値医療を抽出することで、今後の医療の質を向上させるとともに、社会全体へも貢献できることを願って研究計画を立案しました。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2025年1月1日～2025年12月31日の間に札幌医科大学附属病院において輸血療法を

受けられた患者さんが研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認後～2029年12月31日

3) 予定症例数

輸血療法に関して：1200例程度を予定しています。

4) 研究方法

2025年1月1日～2025年12月31日の間に当院において輸血療法を受けられた患者さんが研究対象者です。研究者が診療情報をもとに患者さんの背景・疾患情報や治療内容（治療の内容や輸血歴など）に関わるデータを調べます。詳しくは5）をごらんください。

5) 使用する情報

この研究では、大学病院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ① 背景情報：年齢、性別、^{パフォーマンスステータス} Performance Status、既往歴、家族歴、診断名
- ② 治療内容：輸血歴、化学療法歴、手術歴、治療内容、抗生剤使用歴、服薬

歴

- ③ その他：診療目的で行われた各種検査結果（身長，体重，血液検査（CBC(WBC (血液像含む), RBC, Hb, Ht, MCV, Plt, 網状赤血球, 網状血小板), 凝固 (Fbg, PT, aPTT, FDP, D-dimer)), 血清・生化学検査 (Ferritin, IgGAM, FLC, AST, ALT, LD, ALP,γGTP, BUN, sCR, CRP, sIL2R, WT-1mRNA, NT-proBNP, TnI,)), 骨髓穿刺結果, 各生検結果, 画像検査), 転帰, 医療費。

6) 情報の利用開始予定日

情報の利用を開始する予定日は，2026年4月1日です。

7) 情報の保存，二次利用

この研究に使用した情報は，研究の中止または研究終了後，研究完了(中止)報告書を提出した日から5年が経過した日までの間，札幌医科大学内科学講座 血液内科学分野教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保存期間が終了した後は廃棄します。なお，保存した情報を用いて新たな研究を行う際は，臨床研究審査委員会（倫理審査委員会）にて承認を得ます。

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

札幌医科大学附属病院 病院長 渡辺 敦

8) 研究結果の公表

この研究の結果は学会や論文で発表します。その際も氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータは一切含まないようにします。

9) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2026年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

<問い合わせ・連絡先>

〒 060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学内科学講座 血液内科学分野 准教授 井山 諭 (研究責任者)

月-金 9:00-17:00 : 電話 011-611-2111 内線 32540 (内科学講座 血液内科学分野教室)

時間外・休日の連絡先：電話 011-611-2111 内線 71200（札幌医科大学附属

病院血液内科 10 階北病棟）

ファックス：011-612-7987（内科学講座 血液内科学分野教室）